



05

洩矢諏訪子 編2

烏龍の彼女

For Adult Only
18

妖怪の山にある神社から神様が一人消えたらしい。

町中その噂でもちきりになるのはそう時間はかからなかった。

その頃からだ。息子が夜な夜な出かけるようになって、博麗の巫女のもとへ足しげく通うようになったのは。

俺は密偵を雇い、息子を監視させた。密偵を雇うのはたいへん金のかかることで、息子に悟られないように生活を切り詰めたり働きを増やしたり……骨の折れる毎日が続いた。その甲斐あってか決定的な情報を得るのに成功する。

ある日、息子は人里離れた洞窟に向かった。

そしてそこには居なくなつたと噂の神様が監禁されていたのだ。

息子とその神様は愛し合っている様子だったが、どうやら神様はその檻から出られないらしい。神様を外に出すと途端に他の神々に察知され、その場所に居られなくなってしまうのだという。息子はそれを恐れ、神様はそんな息子の態度を受け入れていた。

きつと博麗の巫女から貰つた道具が神様の力を封印することで、他の神々からの追跡を免れているのであろう。

——面白いことを思いついた。

道具の効力を維持しなければならぬため、多くの金銭を息子は欲している。それなら良い働き口がある。密偵を雇うために仕事探しをしている時に見つけたものだ。

『永遠亭の妖怪兎探し』

近頃、竹林の中にある永遠亭で飼われている妖怪兎が失踪したらしい。

しばらく自力で探そうとしていたが、とうとう見つからなかった永遠亭の亭主が人里の者の協力を仰いだのだ。

丸一日、下手したらそれ以上の労働だが報酬は良い。

息子は一目散に食いついた。

息子が家を発つてから半刻もしないうちに俺は例の洞窟へ向かった。手に大量の荷物を携えて。

まだ今日は始まつたばかりだ。



05

洩矢諏訪子編2

鳥籠の彼女

力を封じられれば
畏れた神も
ただの少女だな

おはよう
諏訪子様

俺の息子が
お世話になってる
みたいだな

息子？
まさかあなた
あの人の……？

……それよりこれ
どういうつもり？

さっさと
解きなさい

だめだ

ここを見つめる
のに苦労した
んだぜ？

少しは楽しませて
もらうからな

くっ……



くっくっ
何も見えないと
感覚が鋭く
なるだろう？

いやあつ！

触らないで！



まずはこういった
趣向はどうだ？

なっ！



これじゃ何も
見えな

すぐに外し
なさい！



真っ暗で何も
見えない

ごっこつした手

あの人の手とは
似ても似つかない

ヤダ……

ふんっ

もんっ

もう声が
もれてるぞ

くう……
んっ……

こんな
やつに

あいつに開発されて
すっかりメスの身体に
なってるようだな

声、

我慢

節くれだつた手が
乱暴に服の中へ
滑り込んでくる

できない

っああっ！

のぼってくる

んー！

んー！

んー！

んー！

無理やり犯されてるのに
気持ちいいのが止まらない

んー……

くるっ！
まきまきやう！
カクカクカクカク

あー
うま
あー！

てん……

……

えあ……
なん……で……

もう少しで
イケたのに……

！

違う！
私はいったい何を……

くくく

分かりやすすぎだぜえ……？

そう簡単にイかせてもらえるなんて思うなよ

諏訪子様から願ってくるまでじっくりやらせてもらうからな

こんなやつにイカされたいなんて――



股にもしっかりと
すり込んで、と

少し触っただけで
秘肉がひくついて
いるぞ



ひっ!
そのためには
まず準備が
必要だな



まあ準備は
こんなもんか

はっ
灼けるように
お股がうずく...

こいつは分かかってて
私がいく寸前で
止めてるんだ……

どれ
諏訪子様の
大切なトコロは、っと

いい具合に濡れぼそってる
じゃないか……くっくっ

やあっ

見ないで……!

やだ……

我慢できない……

あまっ!!

いっ!

ついでに
こいつで少し
遊んでやるか

気持ちよく
なりたい……

いきたくて
頭がおかしく
なりそう……

んっ!!

あまっ!!

いっ!

そろそろ我慢の
限界なんじゃ
ないか？

あ

お股が
さつきからずつと
ヒクヒクしてる…

やな

あ

お股の中で
ビリビリ震えて
これ……
気持ちいいっ

なんだ口を
ばくばくさせて
まだ
物足りないのか？

音を上げても
いいんだぞ

くち

中に何かか
入ってくる…っ！

あ
うっ…
うっ…!!
ゼンゼン

快楽に素直に
なるのは
悪いことじゃない

あ
あ
あ
あ

あ
あ
あ
あ
あ
あ



素直になれ

もっと
気持ちよく
なれるぞ

ひっ

もっと

気持ちよく

びまっ

……
なりたい



そうか

ならこれも
くれてやる



びびびび

あう……

あうっ!!

奥っ……
届いちゃう
よおっ……!!

足に力が
入らな

中でビリビリが
こすれて……



自分で腰を
落としてみる

ビリビリが
せり上がって
くる……っ!!



息も絶え絶えと
いったところか

でもまだこの程度で
満足してもらっては
困るぞ？

んっ……

んっ

どかん

お……
んっ……



そらっ
ヨガリ狂え

カキ

やだっ
何かが私の奥で
暴れてる……！

お……
んっ……

お

お

お

んん

んん

んん

んん

んん



やっと——

イけ……？

くくっ
誣訪子様は
分かりやすく
良い子だ

イけなくて不満なのが
顔に出ているぞ



でもこれで
やっと——



怖い——

ゲツッ
ゲツッ
ゲツッ
ゲツッ
ゲツッ

暗闇の
せいで

お股の刺激に
意識が集まる……

感覚が鋭く
なりすぎて
頭がおかし
なりそう……

ん……



次の段階だ

そら

ん……！

ゲッ
ゲッ
ゲッ



……まあ
このあたりで
充分か

ぬ……

ゲッ
ゲッ

身体の
奥で

マグマのような
欲望が
煮えたぎってる

はぁ

ズンズン

は

ズンズン

乱暴でも
いい……

さらなる快感が
欲しいなら

口付けしろ

すん

ズンズン

どうだった？
暗闇の中で身体を
いじられるのは

あ……

身体がうずいて
仕方ないだろう

めちやくちやに
されたい……

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン

ズンズン



身体も

心も

ぐちゃぐちゃにかき回してー

あっ♡

ふんふん

おん

ぐちゃぐちゃ

おん

おん



おん

おん

あっ♡...ま

おん



くっ
いい締め付けだ
さすがあいつに
可愛がられている
だけあるな



気持ちいいところを
的確に突いてくる……

まるであの人に
してもらってる
みたいに……



イ……
んんん

んんん



ふふ……
こうして手の内に
収めてしまうと
神様も可愛い
ものだな

んんん……んんん

もっ……
お願い……

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



また...♡
ふんふん♡
ん♡
ん♡
ん♡

ん♡

ん♡

だめだもう
逆らえない

自分の欲と



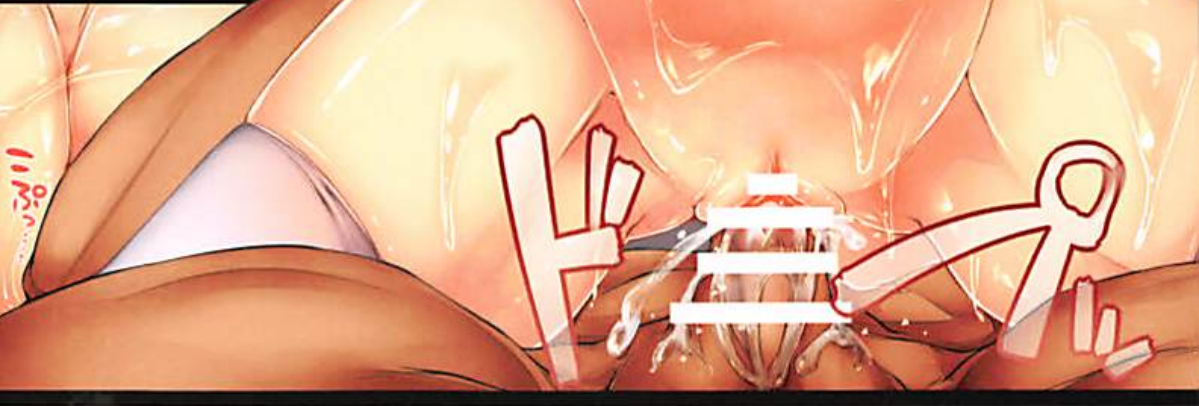
気に入った

ん♡
ん♡
ん♡
ん♡
ん♡

俺の女になれ



もっと
気持ちよく
させてやる



この人の
言葉に

.....

後書

この度は本書を手にとっていただきましてまことにありがとうございます。
サークルしろくろうさのスギユウです。

このシリーズも5作目になりました。

道具で調教するようなものはあまり描いたことがなかったのでどうなるかハラハラしておりましたが、なんとか最後まで描けてよかったです。

これからは(奇抜になりすぎないように)もっと色んなものを描いて
いきたいですねー◆\¥ 9('ω')9 / /◆

次の新刊は例大祭あわせてパチュリーのモノクロなエロ本を検討中です。
新刊は出ないかもしれませんが、名古屋の名華祭にも出たいですねー。

来年は商業を目指して飛躍の年にしたいです。
みなさんも良いお年を。

奥付

原作:上海アリス幻楽団 様
印刷:グラフィック 様

発行:しろくろうさ
責任:スギユウ
発行日:2015/12/30
連絡先: yuu_819_as@hotmail.com
ブログ: <http://shirokurousa.blog.fc2.com/>
ツイッターID: sugiyuu
ピクシブID: 97799



TohoProject Fanbook
『鳥籠の彼女05 洩矢諏訪子編2』
2015/12/30 しろくろりさ